

氏名：山本 有紀

所属：キャリアデザイン学科

職名：教授（宗教主任）

専門領域：キリスト教神学、キリスト教礼拝学、説教学、賛美歌学

専門の概要：キリスト教の礼拝を、儀式＝リチュアルとして分析・考察する。同じ信仰を共有する人々＝信仰共同体が、その信仰の正典である聖書の物語を、社会生活における今日的な課題と対峙する中でどう解釈し、公の場における「信仰的応答」として具体化していくか、その「通路」として礼拝をとらえ、そこに立ち上がる「神学」を言語化・可視化する。また、信仰共同体が、具体的な課題に対しての応答を成そうとするときに、そのふさわしい「器」としての礼拝を創造する方法論を実践を通して模索すること、芸術的方法論との協働を目指す。

論文・発表・実践など

*論文

「賛美歌のことばを分析（アナリゼ）する：「讚美歌 21」 550 番」

礼拝と音楽 (No. 174 2017)： 28-32

「礼拝の中の身体の『居場所』」 礼拝と音楽 (No. 169 2016)： 22-26

「高等教育現場におけるキリスト教主義教育のこれから

：松山東雲の場合～教職員アンケートから見えてくるもの～」

松山東雲女子大学紀要 第 21 巻 2013 年：121-150

「多くの食卓、多くの記憶：『想起の業』における多様性受容とその政治倫理」

福音と世界 (January 2006)：41-45

A Musical Prophet Comes with the Sound of Bamboo: I-to Loh

- Hymnology as Theology of Contextualization -

礼拝音楽研究 No. 4 (2004)：25-72

「ことばはからだになっているか：『礼拝(リタージェー)の文法』という視点から」

礼拝と音楽 (No. 120 2004)： 26-31

「祭司の民の祝宴の給仕： 礼拝における牧師の祭司性」

福音と世界 (June 2002)： 22-26

「ゴッド・ブレス・アメリカ： その礼拝学的一考察」

福音と世界 (February 2002)：34-37

「世界教会一致運動の現在と聖餐論：今、私たちの教会に問われていること」

福音と世界 (May 2000)： 33-38

「包括的表現： 教会の『宣教の言葉』として」

福音と世界 (September 1997): 26-29

*口頭発表・講演

- 2005年 5月 28日 キリスト教礼拝音楽学会 於・明治学院 白金キャンパス
「礼拝音楽の多面性・礼拝学・音楽学：日本の文脈での「礼拝の神学」構築の
視点から」
- 2006年 2月 4日 キリスト教礼拝音楽学会・日本音楽学会関東支部 合同例会 発
表
於・東京音楽大学 「略 維道：文脈化の神学としての賛美歌学」
- 2006年 9月 18日 日本賛美歌学会年次大会 略 維道 博士 講演通訳
於・日本基督教団 神戸栄光教会
- 2012年 11月 24日 第63回日本音楽学会全国大会シンポジウム シンポジスト
於・京都西本願寺聞法会館
「地域発、生活発、共同体発、1950年代以降のキリスト教各派の新しい讃美歌
— 伝統と信仰の普遍性を越えて」
- 2014年 9月 5日 キリスト教学校教育同盟関西地区協議会大学部会研究集会
於・松山東雲女子大学 実践報告（口頭発表）

*ワークショップ・講習会講師

- 2008年 8月 30日 日本基督教団 洲本教会 女性会研修会 講師
「豊かな礼拝体験を探る」
- 2009年 1月 11日 日本基督教団 蒲田教会 教会研修会 講師
「豊かな礼拝体験のために：私たちの礼拝と主の食卓を考える」
- 2010年 3月 19日 於・日本基督教団上井教会 20日 於・日本基督教団岡山教会
日本基督教団 東中国教区 教育部
「ことばがからだになるとき：おいしい礼拝生活のために」 講師
- 2010年 3月 20日 於・日本基督教団岡山教会
日本基督教団 東中国教区 女性教職の会 勉強会 講師
「教団主日日課による『礼拝の季節と暦』：構造、解釈、そして実践へ」
- 2010年 6月 20日 日本基督教団 須磨教会 教会研修会 講師
「わたしたちが礼拝する理由」
- 2012年 10月 28日 日本基督教団松前教会 教会研修会
「礼拝の暦でたどる『讃美歌21』」 講師
- 2014年 6月 29日 日本基督教団岡本教会 教会研修会 講師
- 2017年 5月 27日～28日 日本基督教団岡山教会「礼拝と音楽についての学び」 講師